

2019(R1)0822 平塚市中央公民館
子ども支援フォーラム

めざそう！ すべての子どもたちの 笑顔あふれる社会in 平塚

平塚市立旭陵中学校総括教諭
横内プロジェクトボランティア
大谷 千晴（おおたに ちはる）
chutney88@hotmail.com

20年にわたる横内
プロジェクトの歴史と
実践、横内地区や平塚
市での様々な取り組み
を報告します。

横内プロジェクトの歴史（1996-2019）

○1996（H8）年 4月 横浜市大（当時）の新原道信教授と神奈川県社会福祉協議会 が中心となり、「在住外国人支援フォーラム研究委員会」を開催。平塚市横内に関わることを決定。

○1998（H10）年 9月 横内団地での話し合い。大学、社協、団地の自治会役員、国連部代表者（ベトナム、中国、ラオス、ブラジル）、主任児童委員、民生委員が参加

○1999（H11）年 1月 第一回日本語教室開催。その後、月2回のペースで開催。

同年4月より子ども教室（学習支援）もスタート。毎週月曜日に開催。
8月、団地祭参加。

※資料提供 平塚市社会福祉協会OB 武井定光
『うごきの場に居合わせる』新原道信 編著 中央大学出版部

年度	開催回数	日本語参加者	子ども参加者	団地祭 その他	年度	開催回数	日本語参加者	子ども参加者	その他
1999 (H11)年	51回	1100人	876人	中国餃子、かき氷	2009 (H21)年	34回	199人	278人	この3年間に真土で「虹の架け橋教室」
2000 (H12)年	43回	615人	758人	ベトナム風春巻き	2010 (H22)年	33回	68人	129人	
2001 (H13)年	38回	記録なし	記録なし	カンボジアのお好み焼	2011 (H23)年	33回	141人	146人	
2002 (H14)年	28回	217人	500人	南米エンパナーダ	2012 (H24)年	36回	128人	178人	2012年よりKIFの事業（後に市の事業のよこうち福祉村に移行）で毎週金曜日の午後に横内公民館で「放課後宿題教室」開催 ※現在も継続中
2003 (H15)年	33回	393人	228人	ベトナム王宮料理	2013 (H25)年	38回	39人	654人	
2004 (H16)年	37回	320人	253人	フリーマーケット	2014 (H26)年	40回	56人	722人	
2005 (H17)年	33回	258人	234人	ピタパン	2015 (H27)年	40回	149人	806人	
2006 (H18)年	35回	279人	234人	ベトナム風春巻き	2016 (H28)年	40回	181人	385人	
2007 (H19)年	36回	190人	291人	ベトナム風春巻き	2017 (H29)年	41回	274人	209人	
2008 (H20)年	35回	185人	225人	記録なし	2018 (H30)年	42回	127人	586人	

横内プロジェクトの現状

- ▶ 昨年度（2018 H30）の登録者は64名、内訳は小学生31人、中学生17人、高校生8人、大人7人となっている。つながる国はタイ、ラオス、ベトナム、カンボジア、ボリビア、ブラジル、アルゼンチン、中国、フィリピン、パキスタン。日本人の子どもも多く来ている。【学習支援、日本語支援】
- ▶ ボランティア登録者は10名で、常時5～6名は参加している。元高校教師、現役小・中学教師、看護師、大学生など。
- ▶ 小学生は宿題が終わるとホールで遊ぶ。中学生は1、2年生は遊んでいる子どもが多いが、中3生は受験勉強にいそしんでいる。【居場所としての機能】
- ▶ 高校生は自習、大人の学習者は日本語を学んでいる。外国で9年間の教育を終え、日本の高校への進学に向けて学ぶハイティーンや、二重国籍や日本国籍で外国で長く学んでいた中学生の進学相談にも応じている。
- ▶ Facebookページあります。「横内プロジェクト」で検索。

平塚市内の小中高への行政からの支援

▶ ◎小中学校

- ▶ ・年200万円の予算、各校に日本語指導協力員を派遣。
- ▶ ・日本語指導協力員、登録20名、11言語（スペイン語、タガログ語、ポルトガル語、カンボジア語、ベトナム語、中国語、ラオス語、英語、ロシア語、タイ語、韓国朝鮮語）
- ▶ ・運用は各校に任されている（母語指導もOK）
- ▶ ・年に3回の研修会（小学校1回、中学校1回、日本語指導協力員と1回）
 - ▶ ・拠点校に教材やノウハウを蓄積

▶ ◎高校

- ▶ ・日本語を母語としない人のための高校進学ガイダンス
- ▶ ・公立高校入学のためのガイドブック
- ▶ ・多文化教育コーディネータ派遣
- ▶ ・通訳、日本語教員のための予算

ほとんどがME-netの
事業。神奈川にME-
netあり！



ライフステージが変わっても 持ち込まれる相談の事例 「先生助けて！」

カンボジアの3
事例をp90~
「自立困難と
貧困の継承」
に書きました。

- 外国人だからという理由で賞与がもらえない。会社に交渉したら組合に入っていないからと言われ、組合に入ろうとすると組合から「外国人は組合に入ってもボーナスはもらえない」って言われた。これ、おかしいよね？
- ウチの娘、小学校に入ったんだけど、適応障害なのかな、なかなか新しいことに慣れないの。育て方が悪かったのかな。
- アメリカ兵との間に子どもが生まれたんだけど、相手の離婚が成立する前にこっちで結婚しちゃって、重婚扱いになり、アメリカの移民ビザが下りないの。
- 神奈川県サッカー協会に、ベトナム人チームで社会人リーグに登録したいんだけど、書類がいっぱいでよくわかんない。オオタニ、監督になってよ。
- 親父が肝硬変で死んじゃった！お葬式とかどうすればいいの？日本のお葬式ってお金がかかるんでしょ。市役所に届けとかわかんないよ。



自立を妨げるものはなにか？

【制度】

- ◎日本国籍を取らないと就けない職業、日本国籍を取ってもある差別
 - ◎納税しているにもかかわらず参政権に代表される市民権レベルでは無権利
 - ◎政策や法律で分けてきた歴史（アイヌ・同和・らい病患者・障害者・外国人等にされてきた差別の歴史を見れば、「いじめていい人」を意識的に作り出し、それを意識させないことを教育してきたことは明白）
- 『外国人の子ども白書』9章01「いじめの現場における教育の対応」

【民度】

- ◎ヘイトスピーチ
- ◎2ちゃんねる
- ◎「先生！外国人の肩を持つのをやめてよ！」
- ◎「日本語大丈夫ですか？」
- ◎外国人は労働力？



これからの社会のつくり方

～サードプレイスを確保する～

×自己責任論！地域の子どもを地域で育てるために

- ▶ 1. 日常生活にボランティアを組み入れよう。そしてそれを楽しんでいることをアピールしよう。
- ▶ 2. 市民活動を利用しよう。
- ▶ 3. インター（つなげる）な存在になろう。
- ▶ 4. ネットワークで繋がろう。
- ▶ 5. 「どんな人ともなんとかやっけていく」という覚悟を♪

何事も慣れ！なんとかなるって(´艸`)

ご清聴ありがとうございました。m(_ _)m

ここに集まって
いる私たちにで
きること！